

第56回目黒区商工まつり
(目黒リバーサイドフェスティバル2019)の実施結果について

1 開催の趣旨

区内商工業者が、製品・商品の展示・販売やイベント等を通じて、区内産業に対する区民の理解を深め、地域産業の振興と地域の活性化に貢献する。

2 主催・後援

〈主催〉目黒区商工まつり運営委員会

〈後援〉目黒区、目黒区商店街連合会、目黒区産業連合会、東京商工会議所目黒支部、目黒法人会、めぐろ青色申告会、目黒区しんきん協議会、目黒建設業防災連絡協議会、目黒中小企業診断士会、目黒区倫理法人会

〈協力〉東京共済病院、目黒女性団体連絡会、目黒区社会福祉協議会

3 会期 令和元年7月27日(土)～28日(日) 開催時間 10:00～17:00
(26日(金)に前夜祭・経済講演会を開催)

4 会場 目黒区民センター

5 出展企業・団体 76団体 (昨年度75団体)

6 来場者数 約23,600人 (昨年度 約14,900人)

7 主な内容

イベント名	内 容	会 場
特別企画展 「beyond めぐろ」 ～職業体験・車いす体験～	1 職業体験 未来を担う子ども達がいろいろな企業の仕事を楽しみながら体験した。 2 車いす体験 バリアフリーなどの問題について考えてもらう機会のひとつとして、車いすによる移動や介助を体験した。	区民センター 体育館
クラシックコンサート 「バロック音楽の 楽しみ」 (区内企業21社の協賛)	日本フィルハーモニー交響楽団の山田千秋氏(ヴァイオリン)、榊渚氏(ヴァイオリン)、中川裕美子氏(ヴィオラ)、江原望氏(チェロ)、高倉理実氏(コントラバス)、及川れいね氏(チェンバロ)によるクラシックコンサートを開催した。 来場者数は約360人	区民センター ホール

イベント名	内 容	会 場
前夜祭 経済講演会	「どうなる日本！日本経済の明日を読む」をテーマとして、ジャーナリスト萩谷順氏による講演会を開催した。 来場者数は約 260 人	区民センター ホール
産直物産の販売 目黒区と交流のある 10 市町村等（9 市町村、1 団体）からの産直野菜等の名産品販売	宮城県気仙沼市、宮城県角田市、福島県鮫川村、福島県三春町、福島県飯舘村、群馬県前橋市、石川県金沢市、山梨県笛吹市、長崎県佐世保市、目黒石川県人会	区民センター 第 1・第 2 集会室等
その他のイベント ホール、中庭等を会場に、区内企業の製品の展示・販売、各種模擬店、小中学校・高校・大学、団体等による合唱や楽器の演奏及びダンス、講演など各種催し物を実施するとともにスタンプラリーを実施した。また、地域振興などを目的として活動しているご当地ヒーローによるローカルヒーローショー、グッズの販売、写真撮影を実施した。		

8 環境に配慮したイベントへの取り組みについて

「チャレンジ！ごみゼロエコでつながるめぐりの輪ー」をテーマに、エコ活動に取り組み、出展者のごみ持ち帰りの徹底や会場内のゴミ箱を廃止し、エコステーションを設置した。

(単位；k g, %)

年度	不燃ごみ	可燃ごみ	再資源化	総重量	再資源化率
元年度	10.0	45.1	203.9	259.0	78.7
30	1.3	34.2	129.2	164.7	78.4

9 その他

会場内に募金箱を設置し、被災地への義援金の協力をお願いした。総募金額 177,322 円は東日本大震災被災地に送る。具体的な送付先及び配分については、次回商工まつり運営委員会で決定する。

以 上